

教科(科目)	国語(文学国語)	単位数	2単位	学年(コース)	2学年（全クラス）
使用教科書	桐原書店『探求文学国語』				
副教材等	桐原書店『常用漢字ワイドアルファ』、第一学習社『カラー版新国語便覧』				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

○グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

- ① 主体的に課題を見つける感覚を養い、自ら学び、解決策を創造する資質・能力と産業社会で求められる倫理観と規範意識を育成します。
- ② 生涯にわたって学び続ける意欲を養い、新たな産業に柔軟に対応する自己指導力を育成します。
- ③ 国際的視野に立って考える姿勢を養い、地域の発展と豊かな暮らしに貢献するために必要な思考力、発想力を育成します。

○カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～

- ① 共通教科の学びを強化して、基礎学力の定着を図ります。
- ② 工業高校で学ぶ基本的な知識や技術を習得し、課題研究や新しいIT技術について、主体的な学び方と実践する場を設定します。
- ③ 将来、国内・国際社会で活躍するために必要なコミュニケーション能力や英語力の向上を図り、多様な価値観を持つ仲間との協働的学習を行います。

2 学習目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
- (2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 指導の重点

進学・就職等希望進路が多岐にわたっていることから、

- ① 基本的な言語事項の習得を重視し、特に常用漢字の確実な習得を目指します。
- ② 文章を的確に理解した上で、自分なりの解釈や感想を表現できることを目指します。
- ③ 更に、文学に親しみ読書や創作を楽しむ態度を育てます。

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	・ 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	・ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養っている。

5 評価方法

評価方法	各観点における評価方法は次通りです。		
	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
	以上の観点を踏まえ、 ・ 定期考査の分析 ・ 小テストの分析 ・ 国語便覧の活用状況の観察 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・ 定期考査の分析 ・ 作文やレポート、ワークシートなどの内容の確認 ・ 話し合いや発表の様子を観察 ・ 様々な資料や情報を収集し活用できているかの観察 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・ 主体的な発言や個性的な取り組みがあるかの確認 ・ 定期考査や小テストなどの成績の変化の分析 ・ 国語便覧の活用状況の観察 などから、評価します。

6 学習計画

月	単元名	授業時数 と領域	教材名	学習活動(指導内容)	評価の 観点	評価方法
10 10	文学評論	4 B	若松英輔「もの のふの心」	・言葉が持つ芸術的価値について理解する。	a b c	ワークシート (考察の点検)
	古典を題材とし て、新しい作品を 書く	1 5 A	古典作品を翻 案する	・土佐日記、更級日記を参考に、他者の目に触 れることを想定した日記を書く。 ・徒然草、枕草子を参考に随筆を書く。 ・木曾の最期を心理小説風に翻案する。	a b c	ワークシート 創作作品 (記述の点検)
11 11	詩	3 B	宮沢賢治「永訣 の朝」	・賢治の童話作品との読み合わせを通して詩 に現れた作者の世界観を理解する。	a b c	ワークシート
	小説	6 B	角田光代「ラン ドセル」	・この小説におけるランドセルの意味や文体 の特徴にも目を向けて読む。	a b c	ワークシート
11	定期テスト	1 B			a b	
12	小説	6 B	藤野可織 「アイデンテ イティ」	・登場人物の心情や行間から読み取れる意味 について、意見交換しながら読む。	a c	ワークシート
12	短歌・俳句	3 B	穂村弘「麦わら 帽子のへこみ」	・短歌の味わいを深く理解し、創作のための知 識も身につける。	a b c	ワークシート
1	短歌・俳句	2 A	短歌を作る	・創作の手順を理解する。	a b c	創作作品
2	短歌・俳句	4 B 3 A	短歌八首 俳句八句	・短歌と俳句の相違点を理解する。 ・好きな短歌・俳句を選び、その背景となるよ うな小説、随筆を創作する。(伊勢物語、奥の 細道を参考にする)	a b c	ワークシート 創作作品
2	戦争と人間	4 B	大岡昇平「靴の 話」	・戦争の過酷な現実を実感する。	a c	ワークシート
2	小説	1 1 B	夏目漱石 「こころ」	・論理をたどりながら、語り手の心情の変化を 読み取る。	a b c	ワークシート
2	定期テスト	1 B			a b	
2 3	小説	7 B	川上未映子 「日曜日はど こへ」	・登場人物の心情について根拠を持った解釈 をする。 ・文体や話の流れに注目して読む。	a c	ワークシート

計 70 時間 (50 分授業)

※ 領域ごとの授業時数合計

領域ごとの 授業時数合計	A 「書くこと」 20 時間	B 「読むこと」 50 時間
-----------------	-------------------	-------------------

7 課題・提出物等

・副教材『常用漢字ワイドアルファ』を使って定期的に漢字の小テストを実施します。実施予定・範囲は別紙に提示します。

8 担当者からの一言

文学国語は、文学に親しむことで人生を豊かにすることを目指します。作品に描かれた世界に身を置き、登場人物に寄り添い、自分を相対化することで様々な発見や世界に対する認識の深化を体験してほしいと考えています。また様々な形式の表現に触れることで、創作の楽しさも味わってください。
(担当：西村 健)